

大島商船高等専門学校		開講年度	令和04年度 (2022年度)	授業科目	機関英語
科目基礎情報					
科目番号	0054		科目区分	専門 / 必修	
授業形態	授業		単位の種別と単位数	履修単位: 2	
開設学科	商船学科		対象学年	3	
開設期	通年		週時間数	2	
教科書/教材	はじめての船上英会話 (前期使用)、Let's enjoy Maritime English (後期使用)				
担当教員	朴 鍾徳, 山口 伸弥				
到達目標					
1. 海事英語の語彙が理解できて、IMO SMCPを用いて海事英語の表現方法が分かる。 2. 海事英語の聞き取りと発音能力を高めることができる。 3. 海事英語の読み・書き及び読み取り・書き取りができる。					
ルーブリック					
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安		
評価項目1	海事英語の語彙がほとんど理解できて、IMO SMCPを用いて海事英語の表現方法が分かる。	海事英語の語彙がある程度理解できて、IMO SMCPを用いて基本的な海事英語の表現方法が分かる。	海事英語の語彙力が足りなく、IMO SMCPを使った海事英語の表現ができない。		
評価項目2	海事英語の聞き取りと発音ができる。	海事英語の聞き取りと発音がある程度できる。	海事英語の聞き取りと発音ができない。		
評価項目3	海事英語の読み・書き及び読み取り・書き取りができる。	海事英語の読み・書き及び読み取り・書き取りがある程度できる。	海事英語の読み・書き及び読み取り・書き取りができない。		
学科の到達目標項目との関係					
本校 (1)-a 商船 (2)-c					
教育方法等					
概要	グローバル化に伴いフィリピン人、インド人、インドネシア人、クアチア人等の外国人船員が日本の外航船社の船員の大多数を占めるようになった。外航船員には高いコミュニケーション能力が必要とされ、英語を母国語としない人同士の英語でコミュニケーション能力の育成に力を入れている状況である。この科目の目標としては、商船の現場で即使える海事英語を学習すること、学生が主体的に楽しく学習出来ること、そして英語を母国語としない人達と英語を用いて円滑なコミュニケーションを行えるようになることである。				
授業の進め方・方法	船舶機関あるいは海事一般をテーマとし、海事用語語彙力ならびに英語4スキル (reading, listening, writing, speaking) を向上させるための演習を行う。授業は講義形式ではなく、ペアワーク・口頭発表が中心となる。ペアワークでは、物事を説明する・自分の情報を伝える・相手の情報を聞き出すためのコミュニケーション演習を行う。配布教材及び英語辞書の持参を受講条件とする。				
注意点					
授業の属性・履修上の区分					
<input checked="" type="checkbox"/> アクティブラーニング		<input checked="" type="checkbox"/> ICT 利用		<input checked="" type="checkbox"/> 遠隔授業対応	
<input checked="" type="checkbox"/> 実務経験のある教員による授業					
授業計画					
		週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	Introduction	各テーマにおける機関および海事用語が理解できる。各テーマにおける英文を読み、その概要を理解すると共に必要な情報収集ができる。各テーマにおける描写を英語で行うために、必要な構文を用いて適切な文章を書くことができる。各テーマにおける場面に応じた、適切なフレーズを用いた会話ができる。	
		2週	Unit1 Formaiton	各テーマにおける機関および海事用語が理解できる。各テーマにおける英文を読み、その概要を理解すると共に必要な情報収集ができる。各テーマにおける描写を英語で行うために、必要な構文を用いて適切な文章を書くことができる。各テーマにおける場面に応じた、適切なフレーズを用いた会話ができる。	
		3週	Unit2 PA Announcement	各テーマにおける機関および海事用語が理解できる。各テーマにおける英文を読み、その概要を理解すると共に必要な情報収集ができる。各テーマにおける描写を英語で行うために、必要な構文を用いて適切な文章を書くことができる。各テーマにおける場面に応じた、適切なフレーズを用いた会話ができる。	
		4週	Unit3 Staition	各テーマにおける機関および海事用語が理解できる。各テーマにおける英文を読み、その概要を理解すると共に必要な情報収集ができる。各テーマにおける描写を英語で行うために、必要な構文を用いて適切な文章を書くことができる。各テーマにおける場面に応じた、適切なフレーズを用いた会話ができる。	
		5週	Unit16 Engine order	各テーマにおける機関および海事用語が理解できる。各テーマにおける英文を読み、その概要を理解すると共に必要な情報収集ができる。各テーマにおける描写を英語で行うために、必要な構文を用いて適切な文章を書くことができる。各テーマにおける場面に応じた、適切なフレーズを用いた会話ができる。	

2ndQ	6週	Unit17 Preparation for the main engine operation	各テーマにおける機関および海事用語が理解できる。各テーマにおける英文を読み、その概要を理解すると共に必要な情報収集ができる。各テーマにおける描写を英語で行うために、必要な構文を用いて適切な文章を書くことができる。各テーマにおける場面に応じた、適切なフレーズを用いた会話ができる。		
	7週	Unit18 Starting and testing the main engine	各テーマにおける機関および海事用語が理解できる。各テーマにおける英文を読み、その概要を理解すると共に必要な情報収集ができる。各テーマにおける描写を英語で行うために、必要な構文を用いて適切な文章を書くことができる。各テーマにおける場面に応じた、適切なフレーズを用いた会話ができる。		
	8週	前期中間試験	1～7週までの内容を理解している。		
	9週	Unit19 Maneuvering of the main engine	各テーマにおける機関および海事用語が理解できる。各テーマにおける英文を読み、その概要を理解すると共に必要な情報収集ができる。各テーマにおける描写を英語で行うために、必要な構文を用いて適切な文章を書くことができる。各テーマにおける場面に応じた、適切なフレーズを用いた会話ができる。		
	10週	Unit20 Stopping the main engine	各テーマにおける機関および海事用語が理解できる。各テーマにおける英文を読み、その概要を理解すると共に必要な情報収集ができる。各テーマにおける描写を英語で行うために、必要な構文を用いて適切な文章を書くことができる。各テーマにおける場面に応じた、適切なフレーズを用いた会話ができる。		
	11週	Unit21 Operation of generators	各テーマにおける機関および海事用語が理解できる。各テーマにおける英文を読み、その概要を理解すると共に必要な情報収集ができる。各テーマにおける描写を英語で行うために、必要な構文を用いて適切な文章を書くことができる。各テーマにおける場面に応じた、適切なフレーズを用いた会話ができる。		
	12週	Unit22 Operation of auxiliary machinery	各テーマにおける機関および海事用語が理解できる。各テーマにおける英文を読み、その概要を理解すると共に必要な情報収集ができる。各テーマにおける描写を英語で行うために、必要な構文を用いて適切な文章を書くことができる。各テーマにおける場面に応じた、適切なフレーズを用いた会話ができる。		
	13週	Unit23 Monitoring operational condition of machinery	各テーマにおける機関および海事用語が理解できる。各テーマにおける英文を読み、その概要を理解すると共に必要な情報収集ができる。各テーマにおける描写を英語で行うために、必要な構文を用いて適切な文章を書くことができる。各テーマにおける場面に応じた、適切なフレーズを用いた会話ができる。		
	14週	Unit24 Main engine revolutions and fuel consumption	各テーマにおける機関および海事用語が理解できる。各テーマにおける英文を読み、その概要を理解すると共に必要な情報収集ができる。各テーマにおける描写を英語で行うために、必要な構文を用いて適切な文章を書くことができる。各テーマにおける場面に応じた、適切なフレーズを用いた会話ができる。		
	15週	Unit25 Briefing on watch handover	各テーマにおける機関および海事用語が理解できる。各テーマにおける英文を読み、その概要を理解すると共に必要な情報収集ができる。各テーマにおける描写を英語で行うために、必要な構文を用いて適切な文章を書くことができる。各テーマにおける場面に応じた、適切なフレーズを用いた会話ができる。		
	16週				
	後期	3rdQ	1週	授業の概要	一般英語と異なる海事英語について説明できる。
			2週	海事英語の語彙	機関運転に関する海事英語の語彙が説明できる。Word spider and word hunt
			3週	海事英語の語彙	機関運転に関する海事英語の語彙が説明できる。Onboard safety and drill
			4週	海事英語の語彙	機関運転に関する海事英語の語彙が説明できる。Workshop and exercises
5週			IMO SMCP	Pair work活動を通じてIMO SMCPが理解できる。Message Markers, Phonetic Alphabet	
6週			IMO SMCP	機関当直などの場面に応じて、適切な英語フレーズを用いた会話ができる。	
7週			IMO SMCP	機関当直などの場面に応じて、適切な英語フレーズを用いた会話ができる。SMCP Role Play I	
8週			後期中間試験		
4thQ		9週	IMO SMCP	機関当直などの場面に応じて、適切な英語フレーズを用いた会話ができる。SMCP Role Play II	
		10週	IMO SMCP	機関当直などの場面に応じて、適切な英語フレーズを用いた会話ができる。Trouble Shooting I	
		11週	IMO SMCP	機関当直などの場面に応じて、適切な英語フレーズを用いた会話ができる。Trouble Shooting II	

		12週	聞き取りと発音	機関英語の聞き取り及び発音ができる。 Listening & speaking of world Englishes
		13週	聞き取りと発音	機関英語の聞き取り及び発音ができる。 Listening & speaking, Situational pictures for conversation
		14週	読み取りと書き取り	機関英語の読み取りと書き取りができる。 Reading & writing, Situational pictures for conversation
		15週	読み取りと書き取り	機関英語の読み取りと書き取りができる。 Basic Safety, Situational pictures for conversation
		16週		

評価割合

	試験	発表	成果物	出席その他	合計
総合評価割合	60	10	20	10	100
基礎的能力	0	0	0	0	0
専門的能力	60	10	20	10	100
分野横断的能力	0	0	0	0	0